

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 45 号	氏名	一番ヶ瀬 智子
学位審査委員	主 査	黒田 直敬	
	副 査	中島 憲一郎	
	副 査	甲斐 雅亮	
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 本研究は、分析化学及び臨床化学領域における高感度検出手段であるルミノール化学発光に着目し、この発光増強作用を利用する新規高感度分析試薬及び分析システムの開発を目指したものであり、目的は十分に妥当である。			
2 研究手法に関する評価 申請者は、ルミノール化学発光の増強作用を利用する試薬類や分析方法を開発し、その基本性能を分析化学的な観点から詳細に評価した。さらに、これらの試薬を市販製剤や血清試料などの実試料分析に適用することで実用性の検証も行っており、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法による検討の結果、開発した新規分析試薬類や分析システムが酵素活性や標識酵素の高感度分析手段として有用であることを明らかにした。さらに、ここで開発した試薬や方法が臨床化学的にも応用可能であることを実証したことは、高く評価できる。			
以上のように、本論文は分析化学研究の進展に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士（薬学）の学位に値するものと判断した。			